

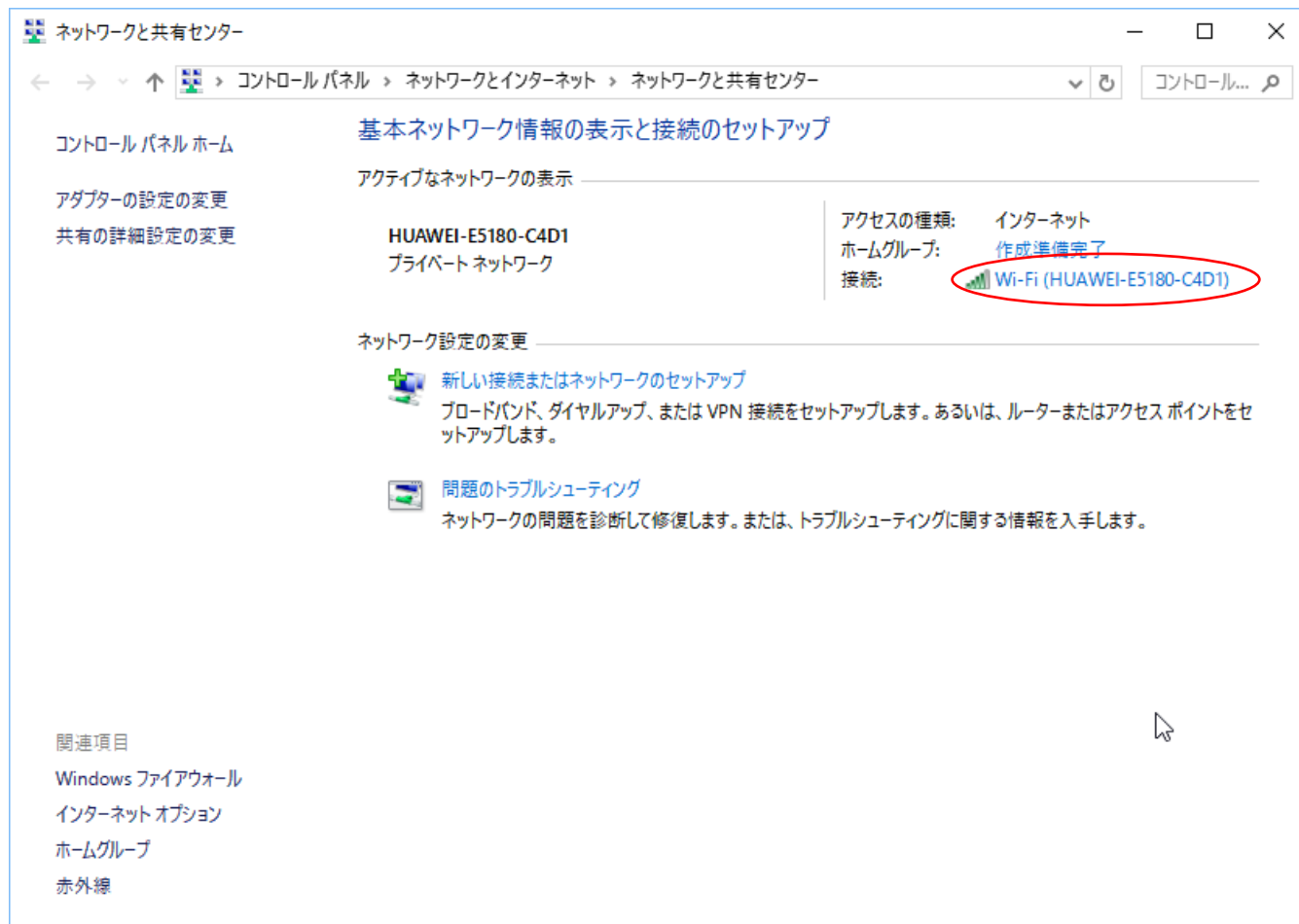
Windows10

インターネット接続トラブル修復方法

ネットワークと共有センターを開いて接続状態の詳細を確認します。

アクティブなネットワークの表示の接続の項目

「Wifi（機器名等）もしくはローカルエリアネットワーク」をクリック



Wifiの状態が開いたら詳細をクリック

Wi-Fiの状態

全般

接続

IPv4 接続: インターネット

IPv6 接続: インターネットアクセスなし

状態: 有効

SSID: HUAWEI-E5180-C4D1

継続時間: 18:58:42

速度: 52.0 Mbps

信号の状態:

詳細(E)...

ワイヤレスのプロパティ(W)

動作状況

送信 受信

バイト: 1,880,465 | 7,423,781

プロパティ(P) 無効にする(D) 診断(G)

閉じる(C)

ネットワーク接続の詳細

ネットワーク接続の詳細(D)

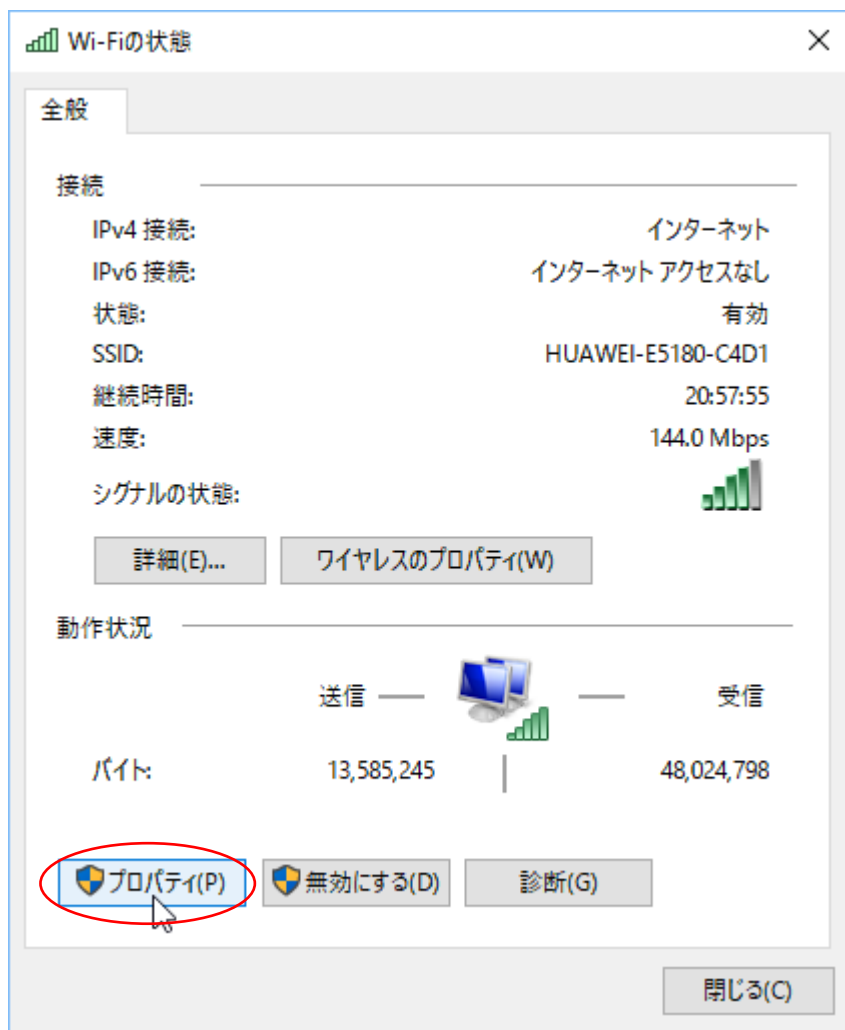
プロパティ	値
接続固有 DNS サフィックス	
説明	Intel(R) Centrino(R) Advanced-N 6205
物理アドレス	6C-88-14-14-AE-58
DHCP 有効	はい
自動構成 IPv4 アドレス	<u>169.254.95.88</u>
IPv4 サブネット マスク	255.255.0.0
IPv4 デフォルト ゲートウェイ	192.168.8.1
IPv4 DHCP サーバー	192.168.8.1
IPv4 DNS サーバー	192.168.8.1
IPv4 MNS サーバー	192.168.8.1
NetBIOS over TCP/IP 有...	はい
リンクローカル IPv6 アドレス	fe80::ad06:41e5:80e7:5f58%16
IPv6 デフォルト ゲートウェイ	fe80::ca51:95ff:fe9f:c4d1%16
IPv6 DNS サーバー	

閉じる(C)

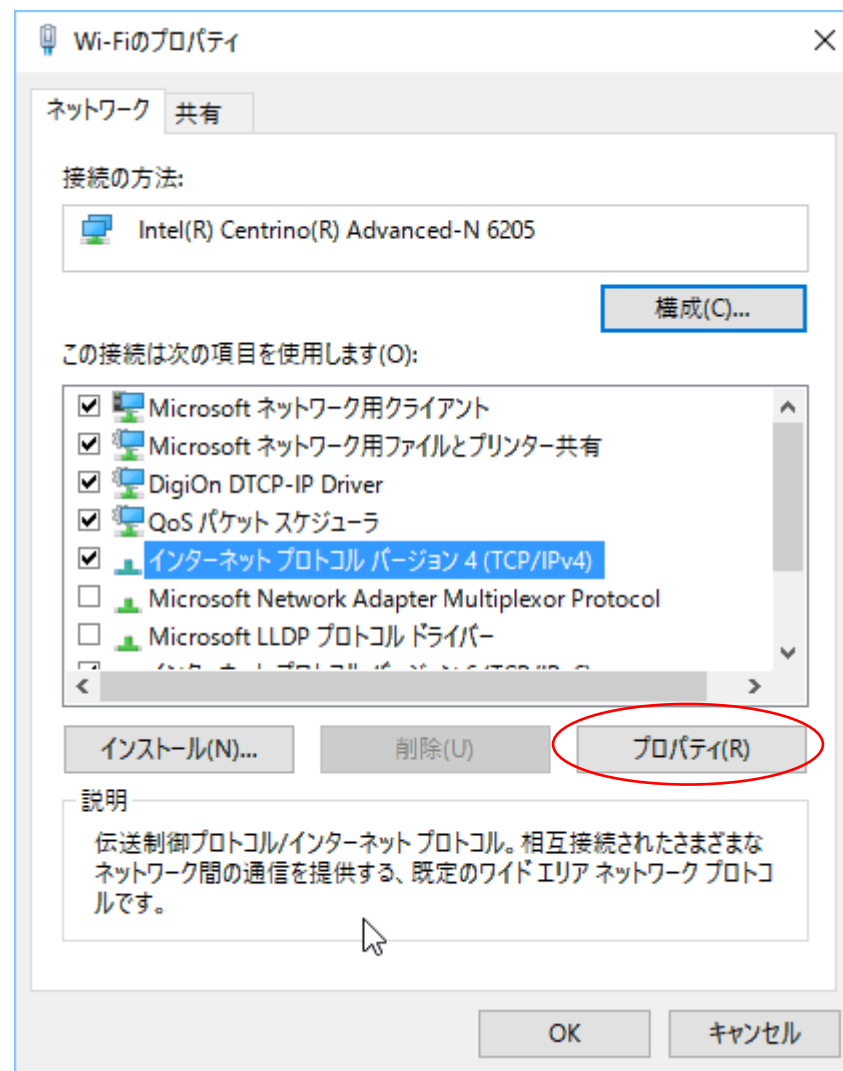
自動構成IPv4アドレスが169～ になっているにも関わらず IPv4DHCP サーバー・DNS・サーバーがルーターアドレスを取得している場合 おそらくWindows10トラブルだと思われます。

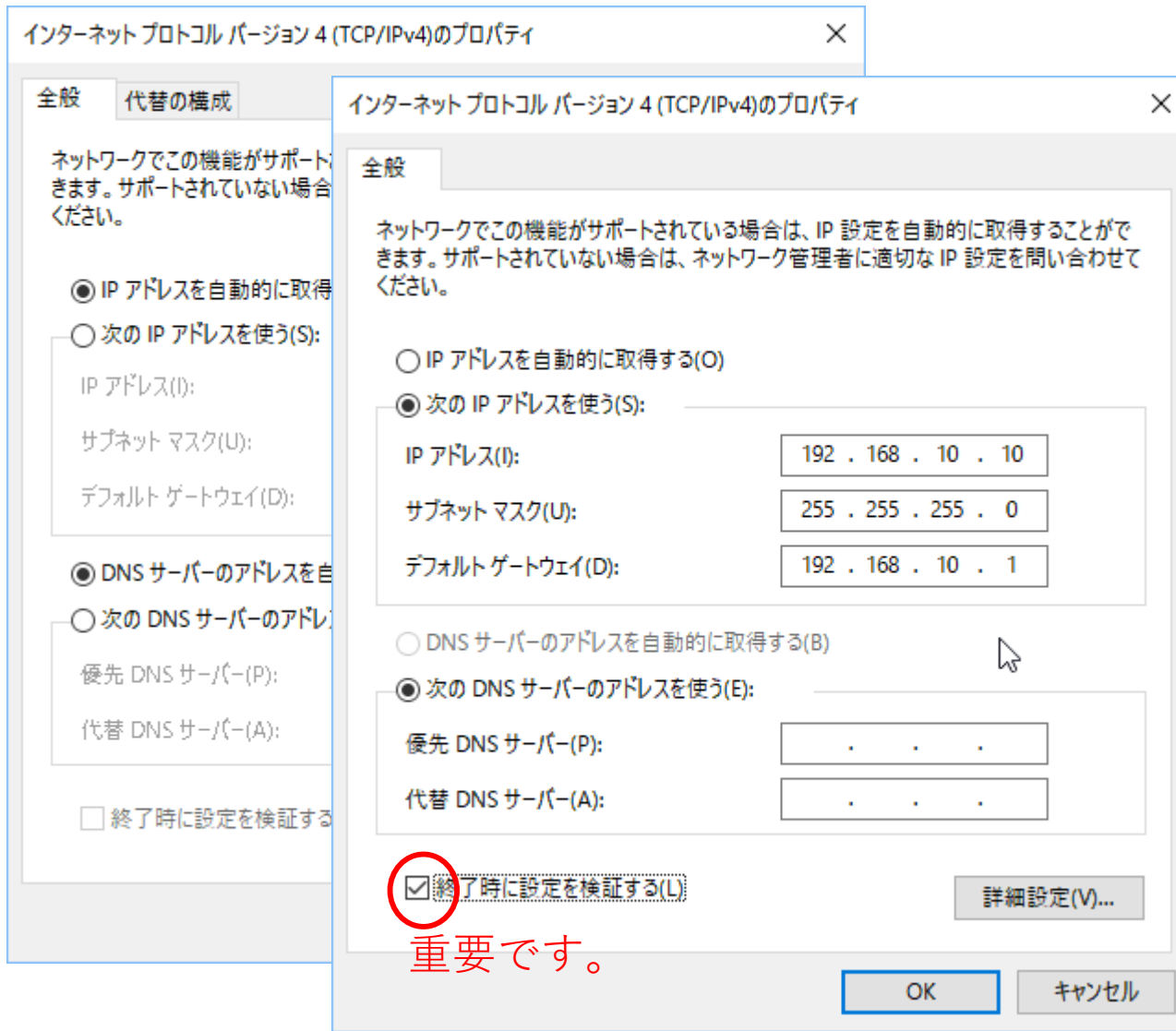
確認できたら詳細画面を閉じます。

Wifiの状態からプロパティをクリック



インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v 4)を選択しプロパティをクリック





インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v 4) の設定を変更する。

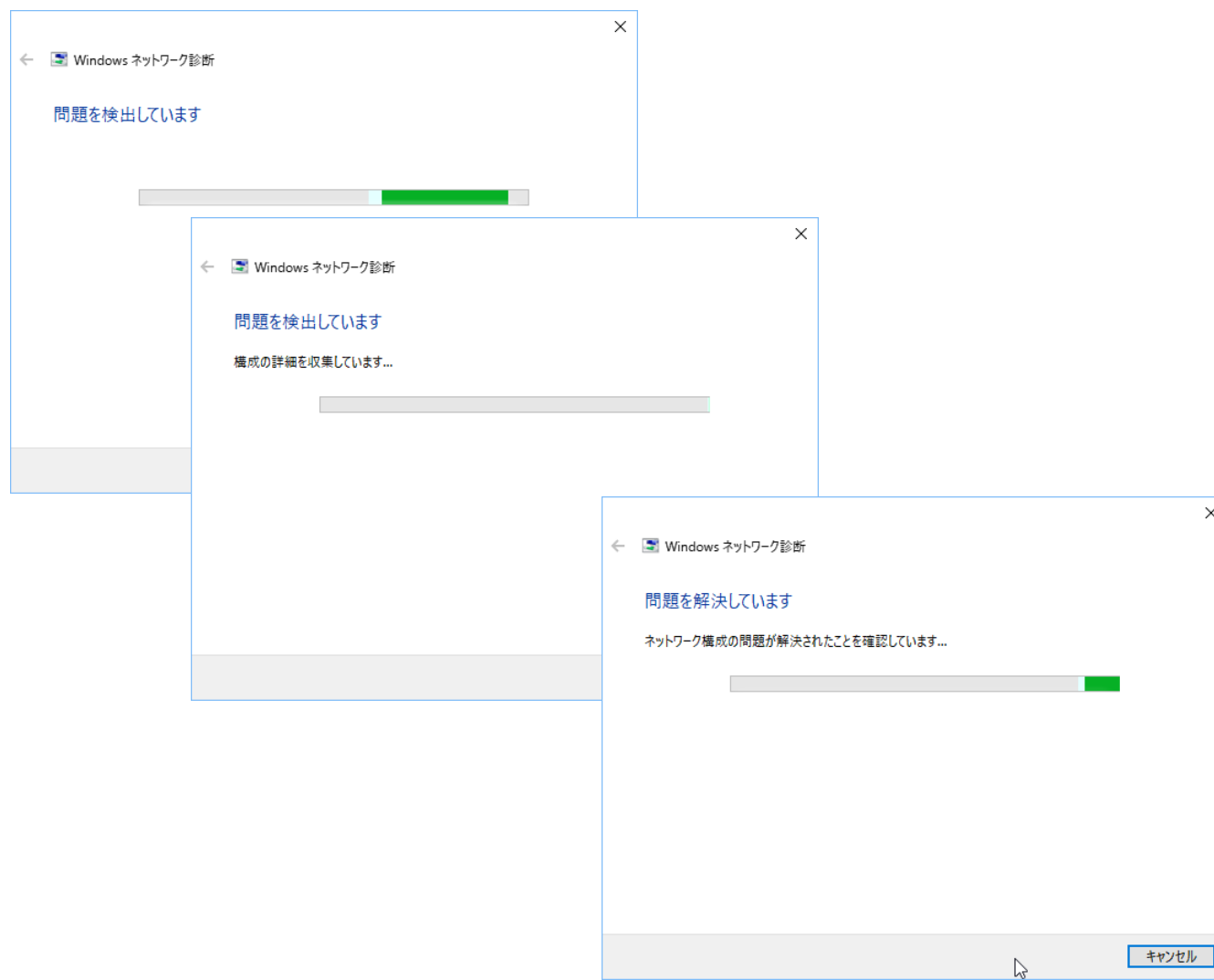
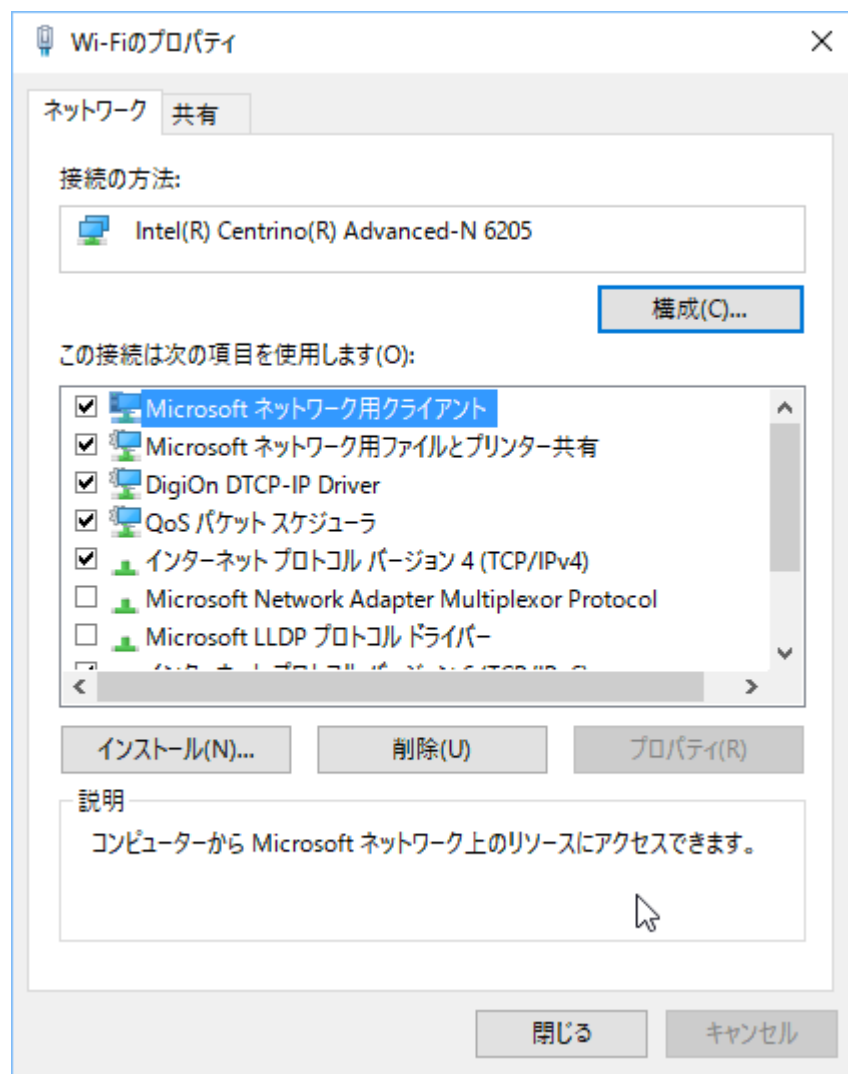
IPアドレスを自動的に取得するから
次のIPアドレスを使うに選択を変更する。

IPアドレスを指定して入力する。
IPアドレス 192.168. 10.10
サブネットマスク 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ
192.168. 10.1

IPアドレス及びデフォルトゲートウェイの設定は
任意のものでかまいません。
上記と同じでもいいですし、ルーター設定に合わせても
かまいません。

最後に**終了時に設定を検証するにチェック**を入れて
OKをクリックします

Wifiのプロパティの画面に戻ったら閉じるをクリックし画面を閉じると検証が開始されます。



検証が完了すると下記のような画面になりますので
「この修正を適用します。」をクリック。



「トラブルシューティングが完了しました」の画面が表示されたら「閉じる」をクリック
インターネットネット接続ができるか確認ください。